

# こども環境研究会 (11年度) 第5回定例セミナー「自然と遊び」の報告

## 概要

1. 主催 こども環境学会 北陸こども環境研究会
2. 日時 2011年12月24日(土) 14:00-17:00
3. 場所 日本福祉大学富山オフィス  
(C I Cビル4F)
4. 参加者 計9人
5. 次第 進行・記録: 富樫 以降敬称略
  - ・早川隆志: 挨拶
  - ・増田準三 (NPO 立山自然保護ネットワーク):  
自然とのふれあい
  - ・佐藤瑠子 (三協立山アルミ):  
こどもの遊び場と遊び内容について
  - ・栗原知子 (福井大)  
小学生の遊び-10年間の変化-  
フィンランドの保育環境

## ■基調報告 14:00~16:00

テーマ「自然とあそび」の主旨説明

今回は少し趣を変えて自然に着目し「自然とあそび」と題して皆さんから話題提供をいただいた。以下に、皆様のお話をまとめました。ただし、編者のフィルター通しでのものであることとお断りする。

### 1. 増田準三 (NPO 立山自然保護ネットワーク): 「自然とのふれあい」

もともと、立山連峰の自然を守る会として71年に発足し運動をおこない、立山にマイカー乗り入れを禁止させた。その後、運動をもっと発展させるために2003年にはNPO立山自然保護ネットワークを設立して立山の自然を保護する運動を展開しているとのこと。



また、子どもには大自然に触れてほしく、立山などで自然観察会活動をしている。なお、この種の活動の

多くは、例えば花の名前を覚えましょうといった学習を主にするものが多い。私たちの言う自然と親しむものとは異なっている。など力説されていた。会場に城山の草花を持ってこられ、参加者一同、植物とふれあった。



### 2. 佐藤瑠子 (三協立山アルミ)

#### 「こどもの遊び場と遊び内容について」

和歌山の大学でこどもの遊び場をテーマに卒業論文を書いたので、ここで紹介したいとのことであった。



和歌山の某地域を選んで、そこに町の小学校と山の小学校があり、両小学校生に遊び場と遊ぶ内容をアンケート調査した。具体的には、こどもを取り巻く環境(町なのか山なのか)が変わると、遊び場と遊び内容がどう変わっているかを検討した。その結果、自然に囲まれた場所(山あい)や町では、遊びについて前者では外遊びが多いなどの明確な差異が見られた。とのこと。

### 3. 栗原知子 (福井大学教育地域科学部):

#### 「石川県津幡町の小学生の遊び-10年間の変化-」

津幡町で子ども達の遊び環境に関するアンケート調査を実施し、10年前の同調査結果との比較を行ったので、ここに紹介したいとのことであった。10年前に比べ、現代の子どもは遊び意欲・時間ともに減少していることや、秘密基地遊びについても高学年を中心に減少していることがわかった。とのこと。

#### 「フィンランドの保育環境」

こども環境学会メンバーとフィンランドの教育・保育環境についての視察にいったので、感じたことを紹

介したいとのこと。

フィンランドでは、森を一度破壊したので近年に森を再生して大事にしている。こどもたちをそうした環境で遊ばせている。など説明があった。



#### ■参加者全員で意見交換 16:00-17:00

意見の一部を列挙する。(編者のニアンスでまとめた。)

- ・舛田：ひょうたんづくりの専門家。美しいものは、既に、常に、自然の中に存在している。世の中を変えるにはまず首長から。
- ・廣橋：児童クラブやPTAなどの役員をしている。子ども工作教室を開催したことがある。そこでは接合にホッチキスを使うことにしたが、教育側からは危ないからセロテープでと。こんなことでは子どもは育たない。
- ・飯田：(本日遅れました) 教師ですが、子どもへのアプローチをもっともっと考えたい。
- ・早川：遊びが一番大事。まずは大人から変わらなくては。
- ・富樫：事前に親しむとは生命観と感性を磨くこと。



#### ■感想

##### ○森山氏

私は、大学生の頃から人の多く集まる場所に興味があり、どうしたら居心地の良い空間を創れるのか考えてきました。現在、その一つである公園や遊具の設計に携わる仕事に就き、日々悩みながら仕事に取り組んでいます。

今回、セミナーに参加させていただき、貴重なお話を聞け、今後の仕事のヒントを得られたような気がしています。ありがとうございました。

##### ○佐藤氏

今回はじめて参加させていただいたのですが、本当に参加して良かったなと思います。子どもについてこんなにもたくさんの方が熱い思いをお持ちでそれを話す場があることを知りませんでした。短い時間でしたが、多経歴の方々の活動や考えに触れて、みなさんいろいろな形で環境づくりに関わっていることを知ることができ熱い気持ちが込み上げてきました。また、発表の機会もいただきありがとうございました。これからも、参加したいと思いますのでよろしくお願い致します。

#### ■研究会総会

(1) 次年度の体制について、本会が支部昇格を前提に会の幹事を各県から出すことにした。幹事は以下のよう

- 福井：栗原 (福井大学)
- 石川：鮎川 (木の花幼稚園)
- 富山：早川 (NPO こども遊ばせ隊)、富樫 (建築人)
- 新潟：櫻井 (新潟大学)
- 長野：中部ブロックになるか北陸になるか未定とのこと。選出せず。

計5人

(2) 来年度環境学会大会は仙台とのこと。

(3) 来年度も本年度と同じように

- 定例セミナー (2-3 か月に一回の開催頻度) と
- 特別セミナー (八尾風の盆二弾)

の二本立てで活動とする。

#### 次回

3月24日(土) 14:00-16:30頃

日本福祉大学富山オフィス

(富山駅前CICビル4階)

2月に詳細をご連絡します

話題提供予定者：廣橋、森山、飯田、他 敬称略

付録：セミナー参加者による忘年会も行いました。大変盛り上がったとのこと。

